

DX 社長塾 募集要領

DX 社長塾事務局

1 募集の目的

デジタル化に取り組む県内企業の裾野拡大を図るとともに、県内企業全体の DX（デジタルトランスフォーメーションに限らず、デジタライゼーション、デジタイゼーションを含む。）推進につなげるため、デジタル実装による業務効率化や生産性向上等に対して意欲のある企業の経営者等を対象に支援プログラムを実施することで、同業種や同地域における DX に取り組む企業を創出します。

本事業では、参加者のニーズに応じて引き続き SaaS※の導入支援やデジタル化推進戦略の策定支援を行い、かつその成果を積極的に発信することで、新潟県内における DX 推進機運をさらに醸成することを目指します。

※Software as a Service の略。初期導入コストが安く、システムのレガシー化・ブラックボックス化の可能性が低いとされています。

2 応募資格

応募者は次に掲げるすべての事項を満たす企業であることとします。

- (1) 新潟県内に主たる事業所を有すること。
- (2) 本事業への高いコミットメント、自社での事業推進を主体的に実施できるリソース・スキルなどを有する事業者であること。また事務局の助言のもと計画の策定やブラッシュアップを主体的に行えること。
- (3) 原則として次に掲げる 2 名以上の参加が可能なこと
 - (ア) 経営者等：経営に対する意思決定権を有する者（社長、取締役等）
 - (イ) IT 責任者等：アに掲げる者を補佐し、事業遂行の中核となる者
- (4) 法令等もしくは公序良俗に反していない、もしくは反するおそれがないこと。
- (5) 会社再生法に係る更生手続きの申し立てや民事再生法に係る再生手続き開始の申し立てがなされていないこと。
- (6) 反社会的勢力またはそれに関わるものとの関与がないこと。
- (7) 県からの指名停止措置を講じられているものではないこと。
- (8) 成果報告会等、参加必須のプログラムに出席できること。
- (9) 実証事業に進んだ場合の内容や成果は、非公開情報を除き原則公開されることに合意できること。
- (10) にいがた産業創造機構（以降機構）の求めに応じ、本取組で得た成果を県内中小企業へ展開するための支援に対し、積極的に協力すること。

※応募資格に関してご不明点がある場合は、事務局までお問い合わせください。

3 参加費用

1 社 5 万円（税込）

※原則研修開始後の返金は受け付けておりませんのでご了承ください。

4 募集する事業者の業種、規模など

- ・ 対象は「2 応募資格」に記載の事項を満たす中小企業・小規模企業者です。
- ・ 募集する業種に指定はありません。
- ・ 参加企業想定数（15 社程度）を大幅に超過する場合等、本事業への意欲・適合性を総合的に判断し、参加をお断りさせていただく可能性があります。

5 事業の流れ・スケジュール

(1)事業スケジュール

応募締め切り	2023 年 8 月 7 日(月) 17 時
採択通知	2023 年 8 月上旬
支援プログラムの実施	2023 年 8 月中旬～2024 年 1 月下旬
成果報告会	2024 年 2 月

(2) 事業の流れ

- ・ **本事業では、中小企業・小規模企業者（以下、参加企業という）のニーズに応じ、「短期実践コース」と「戦略検討コース」の 2 種類のコースを設けます。**
- ・ 参加応募時にいずれのコースに参加するかを選択いただきます。各コースの特徴は以下の通りです。
 - 短期実践コース：本事業実施期間内に、バックオフィス業務の効率化に資する SaaS1 種の導入を目指します。導入する SaaS は、以下プロセスにより決定いたします。
 1. 採択通知と同時に、バックオフィス業務の中でも本業務の中で効率化を検討したい業務プロセスに関するアンケートを実施します。
 2. アンケートに基づき、ニーズの高い機能を実装する SaaS に関する製品説明会を実施します。
※8 月下旬～9 月に実施予定の第 2 回講座にて実施
 3. 製品説明会を受け、導入する SaaS を選択いただきます。
 - 戦略検討コース：すでに SaaS 導入などデジタル化を一定程度進めている事業者を対象に、デジタル化推進戦略の策定を支援します。業務効率化だけでなく、デジタル技術を活用した新規事業開発や社内体制整備なども含めた総合的な戦略づくりをサポートします。
- ・ 支援プログラムは、各コース共通で実施する「講座」「ワークショップ」「先進事業者視察」と、参加企業ごとに行う「伴走支援」から構成しています。それぞれの詳細は以下の通りです。
なお、以下は企画段階の想定であり、今後一部変更の可能性がございます。

① 講座（コース共通）

DX の概要や事例の説明や県内外の先進事業者による講演、気軽に利用できる SaaS の紹介などを行います。

- ◇ 開催回数：2 回
- ◇ 開催期間：2023 年 8 月～9 月
- ◇ 実施方式：オンライン
- ◇ 講座内容：

実施回	想定アジェンダ
第 1 回	DX の概要やポイント説明、各地の先進事例紹介、先進事業者の講演など
第 2 回	複数社の SaaS ベンダーによるサービス紹介

② ワークショップ（コース共通）

ワークショップに先立ち実施する参加企業の従業員アンケート結果のフィードバックや、昨年度機構が開催した「DX 未来経営社長塾」へ参加して SaaS 導入や DX 推進戦略を策定した先輩事業者との座談会等を行います。

- ◇ 開催回数：1 回
- ◇ 開催期間：2023 年 9 月
- ◇ 実施方式：対面（新潟県内）

③ 先進事業者視察（コース共通）

新潟県内で先進的に DX に取り組む事業者のオフィスや現場の見学、先進事業者の講演等を行います。

- ◇ 開催回数：2 回
- ◇ 開催期間：2023 年 10 月
- ◇ 実施方式：対面（新潟県内）
- ◇ 講座内容：

実施回	想定アジェンダ
第 1 回	オフィスにおける DX 先進事例の見学・先進事業者講演など
第 2 回	現場における DX 先進事例の見学・先進事業者講演など

④ 伴走支援（コース別・参加企業別）

短期実践コースでは SaaS の導入完了を、戦略検討コースではデジタル化推進戦略の策定を目指し、個別支援（メンタリング）を行います。一部、参加企業が合同で行う場合もあります。

- ◇ 開催回数：7 回程度
- ◇ 開催期間：概ね 2023 年 9 月～2024 年 1 月
- ◇ 講座内容：

短期実践コース（例）

実施回	想定アジェンダ
第 1 回	・ 顔合わせ、SaaS ツールに関する説明・事例紹介 ※同一製品を導入する参加企業は合同で実施
第 2 回	・ SaaS 導入計画の概要・検討ポイントの説明 ※同一製品を導入する参加企業は合同で実施
第 3 回	・ SaaS 導入計画の具体化～確定に向けた検討 ※同一製品を導入する参加企業は合同で実施
第 4 回	・ SaaS 導入進捗確認、現場担当者も含めた協議
第 5 回	・ SaaS 導入進捗確認、運用面での課題洗い出し
第 6 回	・ SaaS 導入進捗確認、運用面での課題に対するソリューション検討
第 7 回	・ 今年度事業の総括、今後のデジタル化推進方針の検討

戦略検討コース（例）

実施回	想定アジェンダ
第 1 回	・ 顔合わせ、課題のヒアリング、本事業における支援方向性の整理
第 2 回	・ デジタル化推進戦略骨子案検討、現場担当者ヒアリング
第 3 回	・ DX により実現したいビジョン・ミッションの再確認、現状の整理
第 4 回	・ 戦術検討（デジタル技術をどのように売り上げアップ（新規事業立ち上げ・ドメイン再定義も含む）・業務効率化等に应用するかを検討する）
第 5 回	・ 同上
第 6 回	・ 今後のアクションプラン検討、次年度の動き出しに関する確認
第 7 回	・ 戦略発表会 ※本コースの参加企業が合同で実施

6 応募方法

(1) 提出書類

- ・ エントリーシート（必須）
機構 Web サイト上の応募フォーム（<https://www.nico.or.jp/sien/seminar/64915/>）に、必要事項を記入してご提出ください。
- ・ 補足資料（任意）
エントリーシートに記載の内容を補足する資料が必要であれば合わせてご提出ください。
- ・ ※補足資料の有無・内容による加点はありません。

(2) 提出期間

2023年7月10日(月)から2023年8月7日(月)17時まで

(3) 提出方法

- ・ (1)に記載の応募フォームよりご応募ください。その他の手段による応募（メール・お持ち込み・郵送等）は受け付けません。
- ・ なお補足資料は gen.hayashi@tohmatu.co.jp（林）、aki1.ito@tohmatu.co.jp（伊藤）までメールにてご提出ください。補足資料のファイルサイズは2MBまでとさせていただきます。

(4) その他

- ・ 応募にあたり不明点があり、事務局に相談の上応募を検討したい場合、「8 問い合わせ先」に記載の連絡先にご連絡いただくか、オンライン個別相談会予約フォーム（URL：<https://www.nico.or.jp/sien/seminar/64915/>）よりご連絡ください。

7 留意事項

- (1) 以下の場合には、参加対象外とさせていただきますので予めご了承ください。
 - ① 「2 応募資格」に記載の事項を満たさない企業
 - ② 応募内容に不備がある場合
 - ③ 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載し、その他機構及び運営受託者に対して虚偽の申告を行った場合
- (2) 応募にあたってご提供いただく個人情報を含む応募情報は、機構及び運営受託者にて業務運営にあたって必要な範囲にて共有、利用されます。個人情報を事前の承認なく機構及び運営受託者以外の第三者に提供することはありません。
- (3) 参加企業数目途（15社程度）を大幅に超過する場合等、本事業への意欲・適合性などを総合的に判断し、参加をお断りさせていただく可能性があります。審査結果等に関する問い合わせには応じられません。
- (4) 支援プログラムに基づいて各企業で実施される事業に関して、機構及び運営受託者が選定された企業が一切の保証を行うものではありません。
- (5) 事業開始後、効果的・効率的な伴走支援の提供のため、原則として決算書（貸借対照表・損益計算書等）を提供いただきますので、ご協力をお願いいたします。

8 問い合わせ先

本公募に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

DX 社長塾事務局（有限責任監査法人トーマツ） 林・伊藤

電話番号：090-6723-3831（林）、090-9152-1675（伊藤）

メール：gen.hayashi@tohmatu.co.jp（林）、aki1.ito@tohmatu.co.jp（伊藤）